

平成 27 年 3 月 18 日

株式会社三菱東京 UFJ 銀行

## ブラジル・ミナスジェライス州投資局およびペルナンブーコ州投資局との業務提携について

株式会社三菱東京UFJ銀行（頭取 <sup>ひらの</sup>平野 <sup>のぶゆき</sup>信行）および当行の全額出資子会社であるブラジル三菱東京UFJ銀行は、今般、ブラジル連邦共和国（以下ブラジル）のミナスジェライス州投資局（Instituto de Desenvolvimento Integrado de Minas Gerais、以下INDI）およびペルナンブーコ州投資局（Agência de Desenvolvimento Econômico de Pernambuco、以下AD Diper）との業務提携に関する覚書をそれぞれ締結いたしました。

本提携により、三菱東京UFJ銀行は両投資局とのセミナー共同開催等を通じ、両機関が持つ豊富な情報をお客さまに提供していくとともに、ブラジルへの進出または現地の企業との提携等を検討している日系企業への支援を一層充実させてまいります。

INDI は 1968 年に設立された、ミナスジェライス州が全額出資する非営利目的の政府系投資促進機関です。ミナスジェライス州はブラジルの南東部に位置し、GDP の規模では同国 3 位、人口では 2 位の州です。17 世紀に金を中心とした鉱物資源の採掘を中心に発展し、その後も南部山岳地帯でのコーヒー栽培等により成長を続け、いち早く工業化も達成しております。

AD Diperは1960年に設立された、ペルナンブーコ州が全額出資する非営利目的の政府系投資促進機関です。ペルナンブーコ州はブラジル国内でも経済成長の著しい北東部に位置し、GDPの規模では同国10位、人口では7位の州です。サトウキビと観光業を主な産業としていた一方、2007年以降の大規模投資により工業化が急速に進展しております。

三菱東京UFJ 銀行は、BNDES（ブラジル国立経済社会開発銀行）、サンパウロ州投資局に続く今般の両投資局との業務提携により、ブラジルで活動するお客さまの多様なニーズにお応えすることで、より質の高い金融サービスをご提供できるよう努力してまいります。

以 上